

指導方法を工夫して、「特別の教科 道徳」の授業を行う

## 深い学びの鍵となる「見方・考え方」

主体的・対話的で深い学びの実現



答えが一つではない道徳的な課題を一人一人の児童が自分自身の問題として捉え、向き合い、「考え、議論する道徳」を実現

「道徳的諸価値について理解し」、「自己を見つめ」、「自己の人間としての生き方について考えを深める」  
発問・補助発問づくり

多面的・多角的に考えられる問い・道徳的価値を自分のこととして捉えることができる問い

問題意識をもたせる  
切実感をもたせる

### 問題解決的な学習事例

ねらいとする道徳的価値の理解を図る際に、その意義などについて考え、道徳的な価値を実現することのよさは理解できるものの、人間としての弱さがあり、実現することが難しいという場合がある。このような課題について児童が自分の体験やそれに伴う考え方や感じ方を基に自分なりの考えをもち、友達との話し合いを通して道徳的価値のよさや難しさを確かめるような問題解決的な学習が考えられる。

小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編

### 各教科等で行う道徳教育

- ・断片的⇒つなげる
- ・表面的⇒深める
- ・一過性⇒繰り返す
- ・見ているが見えていない⇒見える化、共有化